**資料２**

**市町村におけるがん検診重点受診勧奨の取組み状況について**

【取組み状況調査】

　府内市町村に対し、毎年実施し、調査結果はがん検診・診療部会にて報告。

１　取組み状況調査の目的

平成25年度第１回がん検診・診療部会にて設定の承認を得た、「大阪府がん検診重点受診勧奨対象者層」について各市町村の導入状況や、導入にあたっての課題等を把握するため。

２　調査結果

　○市町村の取組み状況　（回答率100%）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　 | 平成28年度（実績） | 平成29年度（見込） |
| 個別受診勧奨 | 実施した | 33市町村 | 43市町村（※） |
|  | 重点受診勧奨の考えを取り入れた | 13市町村 | 16市町村 |
| 重点受診勧奨の考えを取り入れてない | 20市町村 | 27市町村 |
| 実施していない | 10市町村 | ０市町村 |

　　※国のクーポン事業でのみ受診勧奨をしている市町村を含む

　○個別受診勧奨実施市町村数及び重点受診勧奨対象者層導入市町村数の推移



　○市町村が重点受診勧奨の考えを取り入れなかった主な理由

　　・特定健診や歯科検診など他の健診の案内と同封するため対象層が合わない

　　・予算やマンパワーが足りず、検診対象年齢の初年度のみへの受診勧奨や節目検診などを実施

３　今後の取組み

　○市町村担当者向け研修会にて、重点受診勧奨対象者層の考え方を導入し効果のあった市町村から事例発表を行うなど、引き続き、導入の働きかけを行う。

**３．今後の取組み**

■毎年度の第１回市町村担当者初任者研修会において、平成25年度に発出した文書を用いて重点勧奨対象者設定の考え方の説明を行うなどにより、市町村への継続的な周知を図る。

■今回の調査で個別受診勧奨を行っていると回答をした市町村については、効果的な受診勧奨となるよう、効果のあった市町村の事例を活用するなど、精度管理センターによる個別支援につなげる。